ニュージャージー補習授業校通信

土曜日は日本の教育を

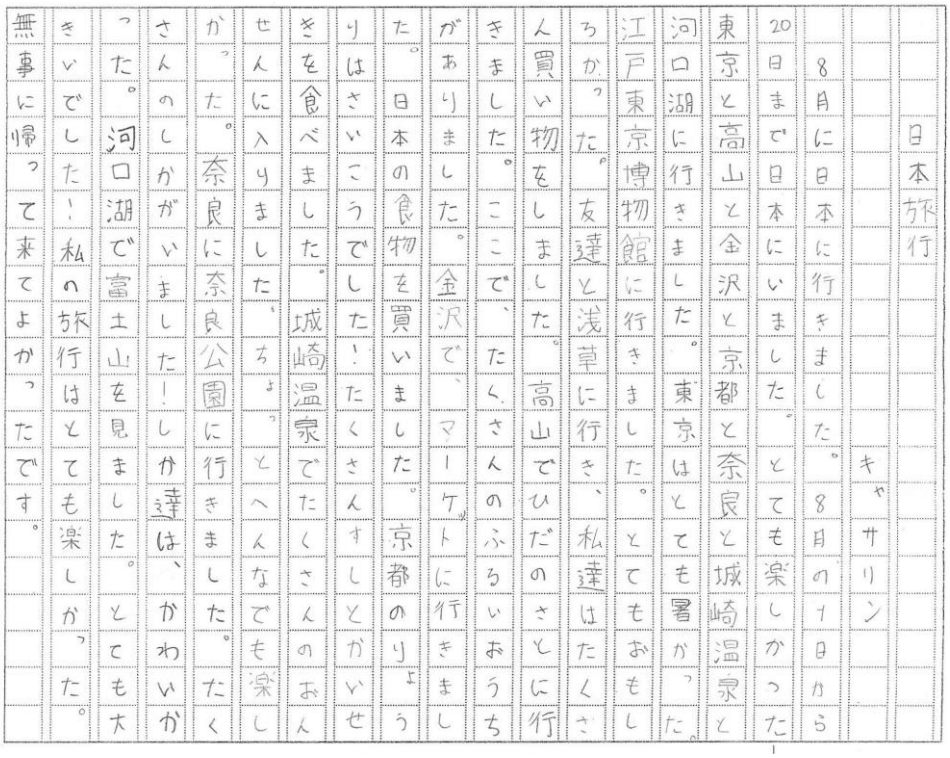
国際学級の作文

国際学級の歴史は古く、調べてみると平成四年度（92年）に設立されていました。現在9名が在籍しています。学年は初等部一年から中等部二年まで幅広く在籍しています。

国際学級では先生が英語を交えて日本語を教えています。また、子供達も英語で質問することができます。さらに、ニュージャージー日本人学校より文部科学省から派遣されている先生も加わり教師二人で9名を個別に指導しています。

ご両親とも米国人のお子さんもいます。

昨年十月より本校で日本語を学んでいるギャベイ　キャサリンさんはご両親が米国人で日本語を母語としていません。日本語に興味を持ったのは、日本のアニメ、コミックを日本語で分かるようになりたい。日本のことをもっと知りたいという思いからだそうです。キャサリンさんの場合は家庭で保護者から日本語を教えていただくことは叶いませんが、約一年でどれだけ文が書けるようになったのか、原文でご紹介したいと思います。　漢字をしっかりと使っています。


日本旅行

キャサリン

8月に日本に行きました。8月の1日から20日まで日本にいました。とても楽しかった。東京と高山と金沢と京都と奈良と城崎温泉と河口湖に行きました。とても楽しかった。東京はとても暑かった。江戸東京博物館に行きました。とてもおもしろかった。友達と浅草に行き、私達はたくさん買い物をしました。高山でひだのさとに行きました。ここで、たくさんのふるいおうちがありました。金沢で、マーケットに行きました。日本の食物を買いました。京都のりょうりはさいこうでした！たくさんすしとがいせきを食べました。城崎温泉でたくさんのおんせんに入りました。ちょっとへんなでも楽しかった。奈良に奈良公園に行きました。たくさんのしかがいました！しか達は、かわいかった。河口湖で富士山を見ました。とても大きいでした！私の旅行はとても楽しかった。無事に帰って来てよかったです。

ニュージャージー補習授業校

また、日本旅行の楽しさが伝わってきます。分からない漢字を自分で調べて作文を書いていました。その様子から、書こうという意欲を強く感じました。ここまでの文章をわずか一年、しかも土曜日、本校の学習で身につけたことには感服します。

この作文から我々教師も日本語の学習が楽しいと思える授業作りの大切さを感じました。今後も漢字の読み書き、作文指導等に力を入れて参ります。ご家庭でも国語の授業でどんなことを学んだのか、一日の振り返りを子供達としていただければ幸いです。

第二十四号
令和元年
十月二十六日
発行